

私のメイドは3人の
獣人の少女たちだ

おはようございます
ご主人様っ！

今日も
可愛いですねっ

明るく元気な
猫耳の子

まだ幼くて
純粹無垢な
狼耳の子

真面目で
しっかり者の
狐耳の子

こら二人とも

言葉遣いに気を
つけなさい

ご主人様…

おはよ…

ニニ



今日も頑張ってお仕事覚えてね

…うん

でも
狼耳のこの子は
まだ教育中
かな…?

なで
なで



みんな性格は違うけど
仕事の息はぴったり

ふふ…
そんなに気に
しなくてもいいよ?



みんな仲良しで
見ているだけで
微笑ましい

こらっ
迷惑だから
やめなさいっ

そんな
3人だけど

嬉しいことに
私のことを好いて
くれているみたいで…



あっ
いいな!

ご主人様っ
私も撫でてください!

ご主人様：
今日1日のお疲れ
私たちが癒しますね…

いつも夜になると
こうして私に身体で

しゆる…

いけないご奉仕を
しようとするのだ

ちょ…

私たちの身体…

自由に使って…
いいですよ？



えへへ
遠慮しないで
くださいね？



ご主人様…

ん…
ちゅ…

この子たちの
気持ちは嬉しいけど…



んっ

ちゅ…

あっ

3人とも可愛すぎて
こんな風に迫られて
しまう…



ほらっ

あんたも早く！

！



うう

これでご主人様を
癒せるなら…



いけないと分かっ
いても私の理性は
すぐに崩れて…

ちやうう…

ちやうう

ん…

ちやうう…

ちやうう
んっ



この子たちを
めちやくちやにしたい…

ひゃっ



気持ちが抑えられ
なくなってしまう…

もうダメ…

気が済むまで私のこと
癒してもらおうかな…?

じゃあ



んんん
好きでしょ？

あっ
そこ…ダメエ…

この子はメイドの中で
いちばんお姉さんで
しっかりもの…

んあっ

だけど

えっちなことに耐性が
なくて他の二人より
初々しくて可愛い…



あっ
恥ずかしい…



ふふ
もう
イっちゃったの？

可愛い



私の体も使ってください...

普段は明るく元気なこの子...

にやあ
ご主人様あ



だけど弱いところたくさん攻めてあげると

ん...

あ...
あ...ん

あ...
や...

いらよ
いっぱい可愛いところ見せてね?



ちゅうと
しおらしくなる反応が可愛い...

ちゅる...



ふふ
仕方ない子だね…

あ…

この子のご奉仕と
いうより甘えたいが
勝ってるけど…

ご主人様
私も…



そんなところが
可愛くて仕方ない…

ひくん
んあ…
あ

ご主人様あ
もっと…

あ…

こうして求められると
もっとしてあげたく
なっちゃう…

ちや…

ご主人様
もっとちゅーしよ

ん…
ちゅ

ちゅう…

感じ過ぎてもらえる
可愛い声…

えへへ…
ご主人様

もっと気持ちよく
してあげますね？

ギーヤウ

それに私の
よわいところ

たくさん攻めて
くれる温かい感触…

ちゅう
んっ

頭がとろけて
しまいそう…



ご主人様

あ…もっといっぱい触ってください…ね

あぁ…

あぁ…



まだまだ足りない…

ご主人様…

あ…んっ…

えへへ…

ちゅっ

もっともっと

あなたたちの可愛いところ私に感じさせて…



ねえ

あ……

ん……
ん……

二人で舐めて
くれる……?

気がついたら
この幸せなひと時を

ご主人様……

あ……



ん……

あ……

ん……

ん……

1秒でも長く
続けていたく
なってしまう……



いつもこうして
癒しをくれる

私だけの可愛い
メイドたち…



おやすみ

大好きだよ…



みんな疲れて
寝ちゃった…
可愛い…























